



ぱんだぐみ クラスだより 7月号

園庭に降り注ぐ日差しも強くなり、子どもたちは毎日汗をかきながら元気いっぱい遊んでいます。熱中症に気を付けながら、水分補給をしたり休息をとったりして遊びを楽しんでいます。遊びや活動の中で友達の真似をすることが楽しいようで、顔を見合わせて笑う姿も増えてきました。友達との関わりを増やしていくことができるよう、担任も仲立ちを行いながら遊びを見守っています。

お店屋さんごっこ 楽しかったよ



どれにしようかな



たこやきください！



たかくなった！



夏祭りの当日だけでなく、夏祭りの前や後にも年中・年長組のお店に遊びに行きました。どのお店でも年上の友達が優しく遊び方を教えてくれたり、声をかけてくれたりしたので楽しく遊ぶことができました。夏祭りが終わった後に、お店に遊びに行こうと誘うと「今日もまた遊んでいいの？」「やったー！」と嬉しそうな声が口々に聞こえてくるほどでした。遊び終わったあとは、ぱんだ組でもまごとでお店屋さんごっこをしていました。

絵の具遊び



わぁまざっていくー！

あしもおもしろいね！



みんなで大きな海を作ろうと、絵の具で遊びました。はじめは手形をスタンプしていたのですが、色が混ざっていく様子が楽しくなってくると次第に、手で塗り広げながら遊ぶようになりました。最後は足も使って、足形をつけてみたり、自分が歩いたあとがどんなふうになっているのかを見たりと、ダイナミックな遊びへと広がっていました。

友達と一緒に

一人では難しいことも、友達と一緒に頑張れる。そんな姿がたくさん見られるようになってきました。友達の遊びを真似たり、給食で苦手な食べ物を食べてみたりするのも、その中の一部分です。それぞれが「自分もやってみよう。」と思い、楽しみながら頑張っています。



みんなでやろう

これもたべてみよう



ボタンとめてあげる

